

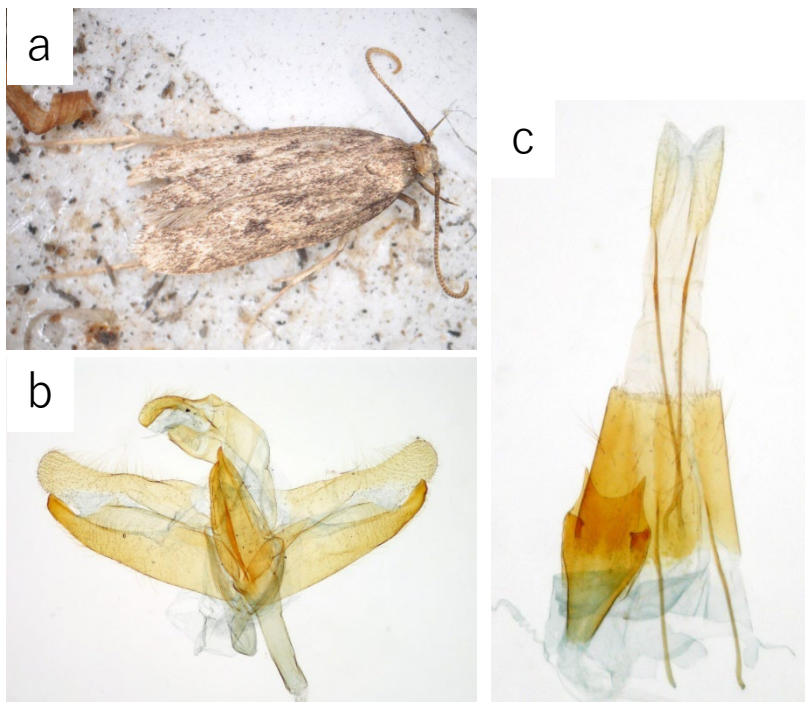
穀物貯蔵施設で採集された ニセコクマルハキバガ

成果の特徴

- 関東地方の穀物貯蔵施設で、貯蔵食品害虫として知られるコクマルハキバガと類似する蛾類成虫を採集しました。
- 交尾器による同定の結果、コクマルハキバガと同属のニセコクマルハキバガであることがわかりました。

成果の内容

- 本種はコクマルハキバガと類似するものの、触角の太さ、前翅の紋などに相違点があります。正確な同定には交尾器の観察が必要となります。
- 本種は今まで貯蔵食品害虫としては報告されていませんでしたが、穀物貯蔵施設等で発生し、貯蔵食品を加害する貯蔵食品害虫である可能性があります。



a: 粘着トラップに捕獲されたニセコクマルハキバガ成虫、
b: 雄交尾器、c: 雌交尾器

想定される用途・連携希望先

穀物貯蔵施設、精米所等での発生の可能性があり、今後、問題化する恐れがあります。

参考

今村太郎, 鈴庄則之, 古井 聡, 曲山幸生, 那須善次 (2023) 関東地方の穀物貯蔵施設で採集されたニセコクマルハキバガ, 都市有害生物管理 13: 71-74.